

6月の園だより

園の目標

よく食べ、よく遊び、よく眠る子ども
豊かに感じ、自分らしく表現する子ども

令和6年5月31日

神戸市小規模保育事業

パンダこうとく保育園



あっという間に春が過ぎて、蒸し暑く雨の多い梅雨の季節になりました。子どもたちは、蛙の鳴き声が聞こえると「あっ蛙が鳴いている」「どこにいるのかな？」と興味津々。雨の日や雨上がりの日など子どもたちと一緒にいつもとは違う発見をいっぱいしながら遊んでいきたいと思えます。また、気温、湿度も上がると体調を崩しやすくなります。水分補給をしながらこどもたちの健康管理には、十分に気をつけて生活をしていきたいと思えます。ご家庭でも元気に過ごせるようによくお願いいたします。

行事予定

- 6月5日（水）内科検診・つきかけ認定こども園へ
(11:50 分出發)
- 6月12日（水）児童館へ（りす組）
- 6月14日（金）避難訓練
- 6月18日（火）発育測定
- 6月19日（水）児童館へ（ひよこ組）
- 6月21日（金）音楽あそび
- 6月24日（月）プール開き（詳細は、後日別紙にて）
- 6月27日（木）心肺蘇生講習（職員）



0・1・2歳児共通のわらい

・梅雨期の自然に触れて遊ぶ。



ひよこ組

わらい:さまざまな、素材に触れて遊ぶ

(砂・泥・おんど・新聞紙など...)

・入園から2ヶ月が経ちました。先日、発育測定をしたところ4月の時には、計測器に乗りたがらなかった子どもたちも今回は、自分から測りに来てくれました。さらに避難車を見ると逃げていた子もよく遊んでいるバスごっここの延長で「バスに乗ってくださ〜い」と声をかけると全員が自分から乗りに来てくれました。子どもたちの成長を感じることができ嬉しくなりました。それから、今ブームになっているのは、給食やおやつの後、ワゴン車を調理室までみんなで押して行くことです。北崎先生に「良く食べたね」「ありがとう」と褒めてもらいニコニコ顔になります。

6月も元気いっぱい子どもたちと様々なことを楽しんでいきたいと思えます。



りす組

わらい:簡単な身の回りのことをやってみようとする

・5月は、体調を崩す子が多く全員揃っての活動が少ない一か月だったように思います。その中でもご近所のレンゲ畑で遊ばせてもらったり、児童館の先生宅にツバメの巣を見せてもらいに行ったり、歯科検診があったりと色々な経験をすることが出来ました。レンゲ畑では、子どもの背丈の半分くらいあるレンゲ畑の中を足を大きく上げて、一生懸命歩く姿が可愛らしかったです。また、ツバメの巣を見に行った時は、横断歩道をととてもカッコよく手を挙げて渡ることが出来ていました。そして、ツバメの赤ちゃんに親ツバメが、餌をあげている様子を自分の目で見て、喜ぶ姿もありました。今月も体調管理に気を付けて子どもたちと一緒に驚きや発見を共有しながら活動をしていきたいと思えます。

歯科検診は、ドキドキ!

・歯科検診は、岡場駅近くのこがめ歯科医院の先生に来ていただきました。ひよこ組は、保育者が、犬のパペットを使って「口を大きくあ〜んと開けるよ」と見本を見せると真似をして上手に開けていました。その勢いで張り切ってりす組の部屋まで移動していきました。いざ先生を前にするとK君は、何とか口を開け頑張っていました。次の子どもからは先生の頭についているライトが怖くて泣いてしまいました。りす組は、3歳児のR君がトップバッターで一人で座り頑張ってくれたのでその姿を真似て2歳児も頑張ってお受けすることができました。(先生から虫歯なし!と褒められました。お家の方の毎日の仕上げ磨きのお陰です。)



6月4日は、いろいろな記念日

6(む)4(し)なので「虫歯予防デー」
虫の日、むしパンの日など様々な記念日に制定されています。お家でも「むし」がつく新しい記念日を考えてみてはいかがでしょうか!

イエローレシート

ご協力ありがとうございました

・シャベルカー、お買い物カート、ままごと遊びなどの玩具を購入しました。大切にしながらのしく遊んでいきたいです。